

# 北いわて 最前線

2013



Chapter  
01

世界に誇る歴史遺産・  
御所野遺跡へ行ってみよう!  
全国から注目が集まる約4500年前の縄文集落を訪ねて



Chapter  
02

二戸地域は多彩な”食”の宝庫です。  
～最新ブランドと食を支える皆さん～  
ブランド果物、新たなイベントさらにプロジェクトを紹介



Chapter  
03

『あまちゃん』がくれた  
“じえじえじえ”な今日と明日  
このままブームで終わらせないために

# 世界に誇る歴史遺産・御所野遺跡へ行ってみよう！

Chapter 01

平成8年(1996)の焼失住居跡の調査で土屋根を確認。それまで各地で見つかった縄文時代の竪穴住居跡は葺き屋根といわれてきましたが、御所野遺跡で新事実が発見されました。

今から約4500年前の縄文時代、山の恵みを頂き、自然と共に暮らしていた様子を今に伝える御所野遺跡。全国初の発見として話題になった「土屋根住居」が復元されています。この遺跡を世界の人々にも広く知ってもらい、大切に未来へ伝えていこうと一戸町では世界遺産登録を目指した活動を行っています。



## 出土品や文化財を多数展示 御所野縄文博物館

「きききのつり橋」を渡ると現れる土屋根の博物館は、御所野の縄文風景に溶け込むように佇んでいます。縄文時代や一戸町の歴史が、わかりやすい展示や迫力の縄文シアターなどで学べるので、遺跡見学のスタートにピッタリ。屋内体験工房やミュージアムショップも併設され、縄文ワールドを存分に楽しめます。



ユニークな表情の「鼻曲り土面」



優れた工芸品としても有名な亀ヶ岡式土器が出土する蒔前遺跡や山井遺跡について紹介している「第3展示室」。

口縁に突起が4ヶ所ある「円筒土器」

御所野縄文公園  
 開館時間：9:00～17:00(博物館も同様。ただし入館は16:30まで) 休館：月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)・土日を除く祝日の翌日  
 ※詳しく遺跡を知りたい場合は遺跡案内(無料、4月下旬～10月下旬の土・日曜・祝日、10:00～16:00)をご利用ください。事前予約は不要です。前記の期間以外は博物館へご予約ください。 問合せ先/御所野縄文博物館 ☎0195-32-2652

各ボランティア団体では、一緒に活動をしてくださる方を募集しています！  
**遺跡を知り、守り、愛する皆さん**

### 学びながら文化財の大切さを知る 御所野愛護少年団

平成11年一戸南小学校の児童によって結成されました。「ふるさとの歴史を知り、遺跡の保存に協力したい」と、3年生から6年生が参加。学年に応じて縄文人の暮らしや文化を学んだり、公園内の清掃活動、修学旅行で御所野遺跡のPR活動などを行っています。



愛護少年団の清掃活動

### 遺跡ガイドを通じて広く知識を普及 御所野遺跡を支える会

平成14年の御所野縄文公園のオープンに伴い、岩手県内では初の遺跡案内ボランティア「御所野遺跡を支える会」が発足しました。主に御所野遺跡を訪れた見学者の案内をしています。



里山での植物観察会

### 町内文化財の保全にも協力 自然と歴史の会

御所野遺跡のオープン前に、文化財関係者が中心となって結成した団体。御所野遺跡での活動の他、周辺の文化財や自然の観察会など、幅広く活動しています。



清掃活動

### 公園内の清掃やイベントに尽力 御所野発掘友の会

御所野遺跡の発掘調査に参加した皆さんが中心となって結成しました。毎月の定例会で清掃活動をしたり、イベントでは参加者のために郷土料理を作っています。



郷土料理づくり

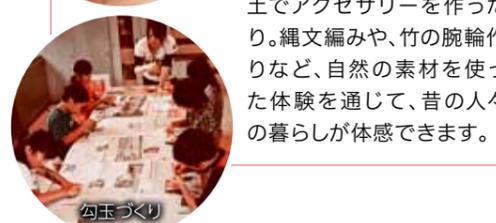
### Let's try! 縄文時代にタイムスリップ 縄文体験メニュー



組みもづくり



土器づくり



勾玉づくり

子どもから大人まで楽しめる縄文体験が揃っています。粘土を使って土器や土笛を作ったり、勾玉や色粘土でアクセサリーを作ったり。縄文編みや、竹の腕輪作りなど、自然の素材を使った体験を通じて、昔の人々の暮らしが体感できます。

### 北海道・北東北を中心とした 縄文遺跡群とは

津軽海峡を挟んだ北海道南部から北東北では「円筒土器」と呼ばれる土器が分布しており、この地域は同じ文化圏であったと考えられています。この文化圏に位置する、北海道・北東北にある18の縄文遺跡群が連携・協力して世界遺産登録を目指しています。



写真提供：御所野縄文博物館

# 二戸地域は多彩な“食”の宝庫です。

～最新ブランドと食を支える皆さん～

Chapter 02

二戸地域には、“食”にこだわる人々と、そこから生まれたブランドが増えつつあります。皆さんも、さまざまな“食”に触れ、味わってみませんか。



**7月**  
いらわたのアップルブランド  
夏恋(かれん)  
「佐藤錦」の中から、糖度17度以上で、大粒かつ色合いの濃いものを厳選した「夏恋(かれん)」は、県内でもトップブランドのさくらんぼです。



**8月**  
500円玉大のブルーベリー  
カシオペアブルー  
ブルーベリー品種「チャンドラー」の中でも直径24mm以上の大玉のものは、「カシオペアブルー」というブランドで贈答用として出荷されます。



**9月**  
大粒で甘みたっぷり  
エーデルロツソ  
平成22年に生まれた岩手オリジナルの「エーデルロツソ」は、赤い大粒の実と強い甘みが特徴です。(平成26年から販売予定です。)



遥か昔は海の底だったと言われる二戸エリア。甘みを高めるリン酸を多く含んだ土壌で育ったブルーベリーは、口の中に甘さの余韻が続きます。試食会などで評価を頂き、この味を全国展開させていきたいです。



この地域は盆地で、昼は気温が上がり夜は冷えます。気温差で糖度が上がり、甘く美味しいりんごが育つのです。昨年からキャラバンを行い、岩手県内の人々にも、ブランドフルーツの美味しさを伝えています。



**10月**  
酸味と甘みの絶妙なバランス  
紅いわて  
「紅いわて」は、平成21年に生まれた岩手オリジナルのりんごです。りんごのシーズンが始まる10月に採れる、着色がよく糖度が高いりんごとして人気があります。



**11月**  
「蜜入り」保証します  
カシオペア・クインサンふじ  
りんごの王様「ふじ」の中でも、特に糖度が高く蜜の入ったものを光センサーを使って厳選した「カシオペア・クインサンふじ」は、贈答用として非常に人気のブランドです。



**12月**  
最高級のりんご  
冬恋(ふゆこい)  
甘く黄色い品種「はるか」。その中でも雪が降るまで糖度を高め、蜜入りが優れた「冬恋(ふゆこい)」というブランドは、香り、甘さ、歯ごたえともに最高級のりんごです。



試食会では、地元の皆さんにも味・色・形を伝える活動を行っています。また、今年から二戸駅隣接の「なにやーと」でブランドフルーツの販売もスタート。とびきりの美味しさが味わえます。

## カシオペア連邦は果物の里 ～注目集まるフルーツたち～

二戸地域では、安全・安心、そして美味しいと評判の季節の果物が注目を集めています。次から次と華やかな果物が実り続けます。市場に送り出すだけでなく、とれたての味を楽しめる観光果樹園も徐々に増加。

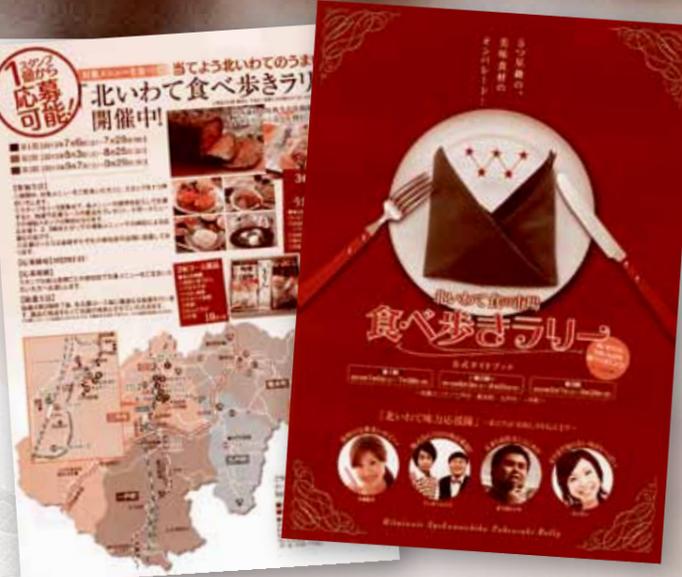
## 二戸地域の味を満喫 食べ歩きラリーで知る 料理人の心意気

二戸地域の市町村の料理人が、地元の味と熟練の技を知ってもらおうと立ち上がりました。それが7月から始まっている「北いわて食べ歩きラリー」。料理人の創意工夫が楽しめるイベントです。

北いわて「食の市場」発信事業、第一弾は二戸地域の飲食店・30店舗が参加している「食べ歩きラリー」。対象メニューを食べてスタンプを集めると、北いわてのうまいものが当たります。第二弾は11月開催の「食の市場まつり」ですが、9月14日、15日の「IBCまつり」では3大ミート(佐助豚、菜彩鶏、短角牛)を使った「ぶっとべ料理」を初披露します。



麺's倶楽部(二戸若手料理人の会・代表) 店長 濱豊さん  
食べ歩きラリーの対象メニュー「六宝ラーメン」は、雑穀を練りこんだ麺と、佐助豚の旨味を活かした地元ならではの味。地元生産者との繋がりから生まれたラーメンです。二戸地域の「旨い」を、ぜひ味わって下さい。



スタンプラリーは集めたスタンプの数で賞品が変わり、1個なら南部せんべい詰め合わせ、2個は地元産の乾麺ほか農産加工品詰め合わせ、3個集めると豪華な北いわてうまいものセットが抽選で当たります。

詳しくは、[北いわて食べ歩きラリー](#) 検索

## 新たな農業スタイルを応援 「カシオペア連邦農業振興プロジェクト」スタート



フィリップモリスジャパン株式会社の支援により、農業の新たなスタイルを目指す方々を応援するプロジェクトが動きだしました。「農革命」が始まろうとしています。

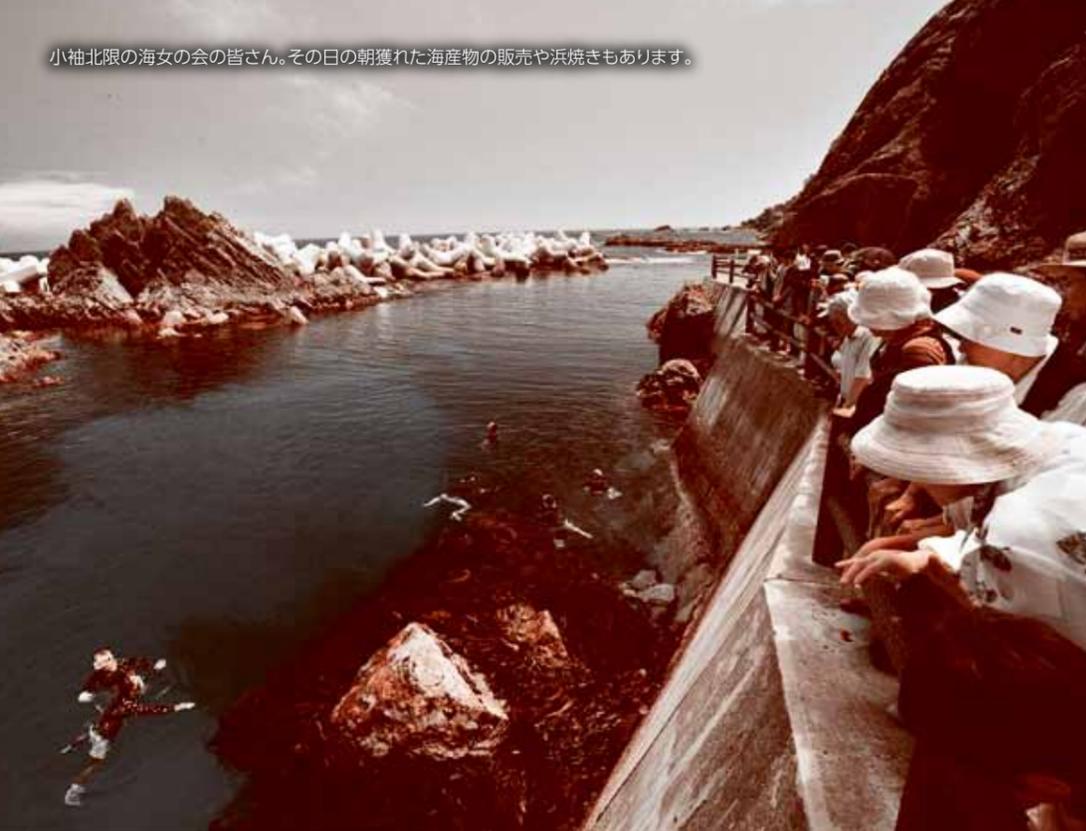
二戸地域の農産物の情報発信や、新しいスタイルの農業の展開などにより、消費者に信頼され、持続的に発展する農業の確立を応援する「カシオペア連邦農業振興プロジェクト」。産地育成チャレンジサポート事業は8団体、農と福祉の連携モデル事業として1団体が助成を受けて、新しい農業に取り組んでいます。病害発生が少ない標高の高い牧草地をレタス畑として活用する、二戸の米やりんご・野菜などをインターネットを通じて全国に発信するなど、二戸地域の農業に新風が吹き始めました。



産地育成チャレンジサポート事業 レタス農家 山下正義さん  
祖父の代からレタス農家の山下さん。先輩の栽培方法をヒントに、標高の高い牧草地を活用してレタスを栽培することで、高温時の腐敗性病害等の発生を抑え、夏期安定生産を図る新しい取り組みを行っています。



「新しい農業へのチャレンジ」現地視察会の様子



小袖北限の海女の会

土日祝日は1日3回、平日は10人以上の予約で随時、実演を行います。すでに9月末まで予約はびっしり。約20名の現役海女が対応しています。



高校生海女クラブ

過去最多の14人が採用された「高校生海女クラブ」。久慈東高校など3校から集まったあまちゃん達が、素潜りや売り子として活躍しています。

Chapter 03

かつて、NHKのラジオドラマで全国的に有名になった「北限の海女」が、今再び注目されています。今年4月から6月までの小袖海女センターの入込数は約3万8千人。これはなんと、昨年の素潜り実演期間(7~9月)の約8倍。久慈駅と小袖海岸を結ぶバスも、11本に増便して対応中です。海女さんの姿と美しいロケ地をひと目見ようと、全国から観光客が押し寄せています。

# 『あまちゃん』がくれた “じえじえじえ”な 今日と明日



ズラリ並んだあまちゃんグッズ。久慈市はもちろん、県内や八戸の百貨店、スーパー、サービスエリアなどでも販売されています。

## あまちゃんグッズがどんどん誕生

昨年夏に立ち上げた『朝の連続テレビ小説「あまちゃん」支援推進協議会受入態勢整備部会』では、「おもてなしの向上」と「商品開発」を2つの柱として活動中。今年5月15日、久慈市で初めて「北三陸お土産商品発表会」を開催し、あまちゃんをモチーフにしたお土産・全130種をバイヤーやマスコミに発表しました。放送終了後も商談会を開催し、更なる展開に努めています。



久慈商工会議所 観光係長 中野康宏さん

## あまちゃん効果を生かした取組内容をいくつか紹介します



来年4月の全線復旧に向けて全力投球します！

### 三陸鉄道 久慈駅長 橋上和司さん

海女姿の女性ガイドを乗せたお座敷列車も、ノーマル車両も大人気。車輛を増結して運行中です。ウニ丼も好評です。



今年も9月にB-1グランプリ 出ます！

### 久慈まめぶ部屋 (久慈市) 部屋頭 小笠原巨樹さん

あまちゃん効果で知名度が爆発的にアップした「まめぶ汁」。これからも「まめぶ文化」を広めていきます。



北三陸と他エリアを 美味しさでつなぎます

### 国民宿舎えぼし荘 (野田村) 支配人 坂下誠さん

えぼし荘、道の駅のだや全国の百貨店で、野田村のイクラやウニ、ホタテ、のだ塩を使った駅弁を販売。美味しさで北三陸の魅力をPR中。



I♥FUDAI. この景色を大切にします

### 普代商工会青年部 (普代村) 部長 長澤邦寿さん

ロケ地となった堀内駅の清掃等、日常的な活動を通じて観光地としての意識を高めています。普代駅を特産品発信の拠点にします。



生徒達と増知事が歌った「南部ダイバー」HPにアップしました

### 県立種市高等学校 (洋野町) 校長 小笠原健一郎さん

HPで生徒達の活動を発信。今年は海洋開発科の体験入学に盛岡からも数名が参加！世界的に不足しているダイバー育成に力を注ぎます。

## 先輩に学ぶ！ ブームで終わらせない秘訣



まちおこしゲリラ集団・あおぞら組 組長 島康子さん

### インタビュー

## おもしろがる心で地域を元気に、できることをどんどん形に！

平成12年に青森県大間町を舞台にしたNHK朝の連続テレビ小説「私の青空」の放映をきっかけに、「まちおこしゲリラ集団・あおぞら組」を結成した島さん。東京や仙台で仕事漬けだったからこそ、大間の魅力に魅せられ、自分がおもしろいと思う事をどんどんやってみよう活動を開始。自らがおもしろがる、その姿が周りの人々を惹きつけていきました。「自分達の故郷を誇らしく思える気持ち」そのものが町おこしに繋がるのだそうです。「息の長い活動のためには、新しいチャレンジが大切。一歩でも前へ進み、同じ事だけを続けられない事です」と島さん。ドラマ放送から13年、大間は今も活気にあふれています。



「旗ふりウェルカム活動」あおぞら組の活動に賛同する地元の高校生たちも、大漁旗を振りながら、笑顔で観光客をお出迎えています。



「大漁だべさバッグ」QRコードからアクセスすると、大漁旗の所有者だった漁師のプロフィールが見られる縁づくり商品

# 北いわてのまちから

[ Information ]

## 久慈市 久慈秋まつり

630年以上の歴史を誇る県北地方の最大級のまつり。巨大で豪華絢爛な山車と活気あふれる神輿が、久慈市内の目抜き通りを練り歩きます。前夜祭の会場は久慈市文化会館(アンバーホール)です。

開9月20日(金)～22日(日)

前夜祭は9月19日(木)

会久慈市内

会久慈秋まつり実行委員会事務局

(久慈市観光物産協会) ☎0194-66-9200



久慈秋まつり(久慈市提供)

## 九戸村 戸田かぼちゃ祭り

九戸村戸田地区の国道沿いに、大小様々なカボチャが約2キロメートル並びます。重さを競う「重量コンテスト」、色の鮮やかさや形を審査する「美人賞」などのイベントも行われます。

開9月29日(日)～10月13日(日)

(イベントは10月6日(日)開催)

会九戸村戸田地区(イベント会場は戸田小学校)

会戸田かぼちゃ祭り実行委員会

☎0195-43-2343



戸田かぼちゃ祭り



第2回御所野工芸まつり～手づくり市～

## 一戸町 第2回 御所野工芸まつり～手づくり市～

御所野縄文公園で開催するお祭りです。県内外の手作り工芸品の展示販売をする「手づくり市」が開かれます。公園内では、火おこしや土器での煮炊きをする縄文体験などのイベントがあります。

開10月5日(土)～6日(日) 10:00～16:00

(6日は15:00まで)

会御所野縄文公園(芝生広場)

会御所野縄文博物館 ☎0195-32-2652



海フェスタ in ふだい



トリコロールフェスタ in なにやーと



洋野町農業祭



食フェスタ in かるまい



野田産業まつり・野田村総合文化祭

## 普代村 海フェスタ in ふだい

網おこし見学、海上パレード、活魚のつかみどりやもちまきなどが行われるほか、ふだい荒磯太鼓、鶴鳥神楽などの芸能が披露されます。また、新鮮な海産物や農産物の直売も行われます。

開10月6日(日) 10:00～15:30

会普代村太田名部漁港

会海フェスタ in ふだい実行委員会

(普代村建設水産課) ☎0194-35-2116

## 二戸市 トリコロールフェスタ in なにやーと

岩手、青森、秋田の北東北19市町村自慢の味と技が大集合します。ふるさと物産展や日本一自慢祭、うまいもん広場などのイベントが盛りだくさんです。

開10月19日(土)～20日(日) 10:00～17:00

(20日は16:00まで)

会カシオペアメッセ・なにやーと(二戸駅隣接)

会東北新幹線二戸駅等利用促進イベント実行委員会

(二戸市商工観光流通課) ☎0195-23-7210

## 軽米町 食フェスタ in かるまい

軽米町の食にこだわった「食フェスタ in かるまい」は町の農産物や郷土食が味わえるテント村のほか、景品付餅まきや五穀を使った55.9メートルの裏巻き寿司づくり、ながーいロールケーキづくりなど楽しめるイベントが盛りだくさんです。

開10月20日(日) 10:00～15:00

会軽米町役場駐車場

会軽米町産業振興課 ☎0195-46-4746

## 洋野町 第8回 洋野町農業祭

洋野町の農畜産物を中心とした特産物を幅広く紹介。県産牛肉が食べられる焼肉道場、サケのつかみどりなど盛り沢山のイベントとなっています。

開10月26日(土)～27日(日) 10:00～15:30

会おおのキャンパス内(洋野町大野)

会第8回洋野町農業祭実行委員会

(洋野町農林課) ☎0194-77-2113

## 野田村 野田産業まつり・野田村総合文化祭

野田村の農林水産物が勢ぞろいする秋の収穫祭。野田村総合文化祭も同日開催されており、実りの秋と芸術の秋を同時に堪能できるイベントです。

開11月2日(土)～3日(日)

会野田村役場周辺

会野田村産業振興課 ☎0194-78-2926

県北広域振興局全世帯配布情報誌(平成25年9月1日発行)

編集・発行 県北広域振興局経営企画部 〒028-8042 岩手県久慈市八日町1-1

TEL : 0194-53-4981 FAX : 0194-53-1720 E-mail : BK0001@pref.iwate.jp

この情報紙は再生紙を使用しています。